

ももココロさんと一緒に読谷村への希望を絵に描きとめた
たち12日、読谷村総合福祉センター



でる
読んが
NIE
読谷ウイーク
2014



【読谷】読谷村がことし1月に日本一人口の多い村になったことを記念し、琉球新報の人気4コマ漫画「がじゅまるファ

ちに「読谷がどんな村になってほしいか」と問い掛けると、子どもたちは「みんな笑顔の村」「遊園地があったらいいな」と、思い思いの夢を画用紙に描いた。

アクリルやセミなど多くの虫や動物でにぎわう座喜味城跡

「日本一の村」描く

ももさんと
読谷の児童

「ミリー」の作者・ももココロさんと読谷村の子どもたち約30人が12日、読谷村総合福祉センターで「日本一の村」をテーマに絵を描いた。

公園を描いた與那覇裕夢君(10) Ⅱ渡慶次小4年Ⅱは「世界遺産の座喜味城が好き。もっと緑を増やしたい」と語った。

21日から始まる新報移動編集局「読谷ウイーク」の関連イベント。ももさんが子どもた

子どもたちの絵は21日から25日に村役場で開催する「がじゅまるファミリア原画展・報道写真展」で展示される。